

シニア活躍・新価値創出で 描く未来ビジョン



株式会社セイリョウ
代表取締役 小林隆文

目次

① 運送業界の常識

② 現在のセイリョウ

③ これからの運送業界に必要なと思う事

④ まとめ



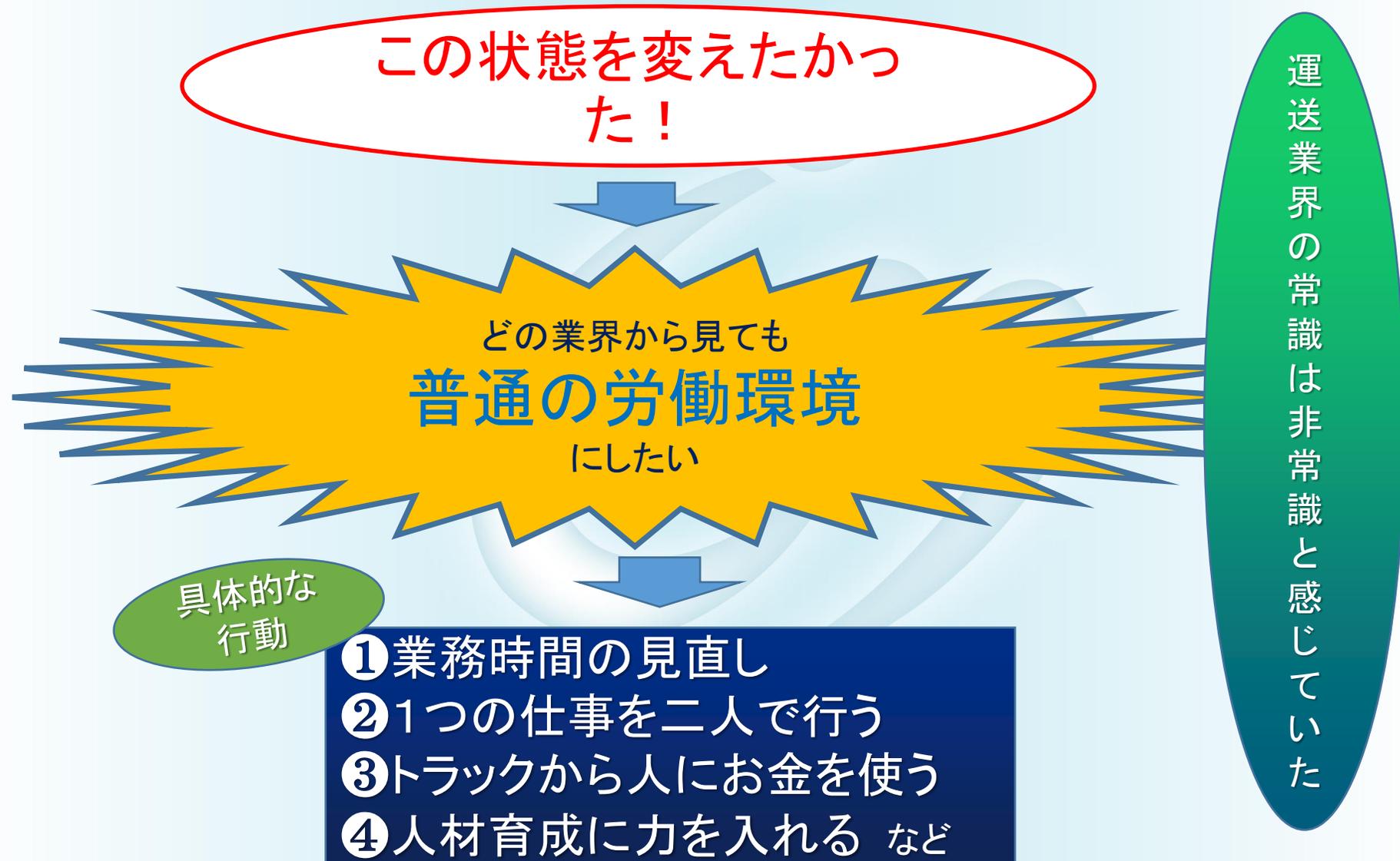
1, 運送業界の常識

運送業界の常識が**嫌い**だった



理由

- 1, 長時間労働の当たり前とするお客様
- 2, 人の時間を無料で奪う商習慣
- 3, 「運送業界の常識」という非常識



この改革をすることで

- ① スタッフの気持ちは離れていった
- ② 理解が出来ないドライバーは退職
- ③ 理解が出来ないお客様も取引終了



しかし
続ける事で

- 1,新しい価値に気づくスタッフが少しずつ増えた
- 2,新しい価値を理解してくれるお客様も増えていった
- 3,新しい将来や可能性が感じられるようになった



とにかく、お客様の
理解と協力があって、
実現できる取り組み

自社のコストと売上げの関係性を、お客様に理解をして頂く事で、持続可能な物流を実現できる事を実行して見せていった。納得して貰うことで、少しずつですが批判が無くなりました。

2, 現在のセイリョウ

現在のセイリョウは

4:00-18:00を越える仕事は受けていない

➡ この実現により時間管理がより明確になっていった

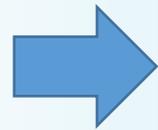
1つのコースを1人～1.5～2人で行っている

➡ この条件で募集をかける事で応募が増えていった
具体的には高齢者スタッフ、ダブルワーカーのパートさんが増えていった。車は1人一台という考えから複数で乗るようにしている

職人ドライバーでなく
技術ドライバーを作る

現在のセイリョウは

ジョブローテーションを行っている

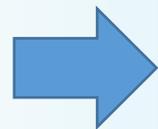


- ・運送業では難しいとされる8休が可能となった
- ・有給休暇を取得する事が出来るようになった
- ・たくさんの業務を身に付ける事でお互いを気にかける事ができた
- ・業務の基準を作る事ができた
- ➡一人が抱え込むのではなく、共有しやすい業務の内容になった

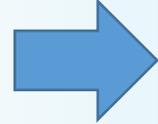
時間管理
スケジュールの明確化

現在のセイリョウは

お金を生むために新車を買うのではなく
中古車にしている



スタッフにお金がゆきわたるようになる



会社の仕組み作りに使えるお金が増える



人財育成の為の
社外研修・社内研修に
費用をかけることができる

セイリョウでは
会社の中身を充実させている

- ・社内面談
- ・勉強会
- ・朝礼
- ・経営理念唱和
- ・価値観の共有
- ・社内研修社外研修
- ・朝礼司会
- ・プレゼンテーション
- ➡スピーチの練習
- ・人材が育つ会社



学びがあり
成長
できる場

シニアが活躍できる場所

60代以上を多く採用



過去にシニア世代と仕事をしていた環境が多くあった
シニアでもポテンシャルを感じていた
一般的にはシニアは事故が多い印象
セイリョウにいるのシニア世代は事故が殆どない



シニア層の
可能性を感じた

具体的な
シニア世代の
活用方法

なるべく運びやすい物 2トン、3トン以外の配送はしない

カゴ積み降ろし、作業のし易さ⇒これら以外はお断りをしている

配送内容は動画を使ってレクチャーと共有資料としている

若者が
管理をしていく

セイリョウが考えるシニア層は
税金を使う側ではなく税金を生む、
という考え方

3, これからの
運送業界に
必要だと思う事

これからの運送業界で必要だと思う事

①私達(自社)が変わらなければならない

②お客様も変わらなければならない

お客様の寛容な心構え
が必要

拘束時間が
長いのは
当たり前

何歳以上
はダメ

現在は
・過剰な品質・過剰な時間指定・過剰な要求

段ボールの傷
だけで返品

運転手の時間を
使い倒そうとし
ている

セイリョウが変化し望む事

多様な社会を作る事



4, まとめ

業界の常識を
捨てよう！！